

広報がもう

「このまちで、心豊かに住み続けたい」と



思える まちづくり

がまチョコ



蒲生地区まちづくり協議会 チョコットニュース <https://www.gamoyume.org>

発行者：東近江市 蒲生地区まちづくり協議会・広報企画委員会 住所：東近江市市子川原町461-1・蒲生コミュニティセンター内 TEL / FAX：0748-55-3030



春の訪れを感じる!!



ガリ版伝承によるまちづくりの会

3月14日、蒲生コミュニティセンター（小ホール）において「ガリ版伝承によるまちづくりの会」を開催しました。

この会は、令和元年度にガリ版伝承に関わる様々な人に集ってもらい、それぞれの立場で語り合い、その内容を共有し、今後のガリ版伝承の視点を探ることを目的とした「ガリ版伝承を考える会」から始まりました。

今回は、昨年度蒲生地区に移住された「謄写版多色刷り技術を伝承する黒船工房」代表の佐藤勝英氏を動画で紹介し、あいさつをいただいた。その後地区内で活動する①東近江市蒲生支所 ②東近江市文化スポーツ部 ③新・ガリ版ネットワーク ④(一社)がもう夢工房 ⑤蒲生岡本町自治会 ⑥ガリ版芸術村 ⑦黒船工房 ⑧蒲生地区まちづくり協議会の代表から「今年度の活動実績と今後の活動計画」の報告がありました。ガリ版伝承館の資料整理、古民家

を活用し、子どもたちや謄写版を起業の原点としている企業の研修の場

「がりばん楽校」が新しく始まったことなどの報告と、これからもガリ版を伝承していくための人材確保の課題などが上がりました。

後半は、参加者が4~5人のグループに分かれて、令和4年度からできることを話し合い少しずつ形が見えてきました。最後に蒲生地区まちづくり協議会の佐川会長は「蒲生は、ガリ版発祥の地《聖地》です。各団体が協働でガリ版伝承によるまちづくりに向けて、充実した活動に取り組んでいきたい。」と締めくくりました。



【蒲生地区まちづくり協議会】

わくわくこらぼ村

市内で様々な活動を行っている団体やまちづくり協議会を中心に集い、活動の紹介を行う「わくわくこらぼ村」が3月5、6日に開催されました。

今回は新型コロナウイルス感染症の影響により、規模を縮小しての開催となりました。市内の小学生を対象にしたワークショップや、市内活動団体を紹介する展示が行われ、蒲生地区まちづくり協議会は、子どもを中心とした事業の紹介をパネル展示しました。

ワークショップでは、ガリ版の体験も行われました。親子で、好きな絵をその場で描き、それを何枚も印刷できることに感動、温かみあるガリ版の風合いを楽しむ姿が見られました。機械で何でもできる時代に、少し手間をかけて作品をつくる時間は、貴重な体験になったと思います。子ども達から「おもしろいな〜」の声が聞かれました。今後も、子ども達が「おもしろいな」や「やってみよう」と思える体験の場を増やしていきたいです。



【東近江市市民活動推進交流会実行委員会】

「がっころうがいばん楽校」活用第二弾

蒲生岡本町の「旧岡村邸」改め「がりばん楽校」は改修工事を終え、活用の第二弾としてフリースペースの試行を行ないました。

近年、何らかの理由で学校に行けない、行きづらい小中学生が増加しており、東近江市内でも約240人いると言われています。こうした子ども達の日中の居場所としてフリースペースあるいはフリースクールが各地に設置されています。

残念ながら東近江市ではこういった境遇にある児童生徒への支援制度は他市に比べると劣っているようです。

がりばん楽校ではそんな居場所を提供しようと考えています。2月のある日、近江八幡市で活動されている団体に場所を提供しました。やってきた数人の子ども達は午前中はガリ版体験、午後は近くの梵釈寺の裏山散策でのびのびと活動していました。また、昼食は、これも支援団体をお願いして、カレーを作っていました。

子ども達に夢多い将来が来ることを願って、活動を続けられたらと考えます。



【一般社団法人がもう夢工房】

ぶらり 近江鉄道 シリーズ ガチャコンに乗って

(大学前駅編)

駅のまん前が本当に大学。広い道に出て、西に7、8分で布施公園に到着する。陸上競技のトラックに匹敵するくらいの芝生広場がある。周囲は遊歩道のようになっていてジョギングをする人、友と語り合いながらゆっくり散歩する人が行き交い、芝生の上では親子が戯れている。

奥には布施ため池があり、多くの水鳥がせわしく餌をついばみ中。なぜか、時間がゆっくり流れているような錯覚に陥る。



蒲生地区まちづくり協議会 (広報企画委員会)

お知らせ

ちょこっとバス・タクシー定期券の種類が増えます！

4月1日(金)から、ちょこっとバス・タクシーで新たに長期定期券を販売しています。

●定期券

既存の1ヶ月定期券に加え、3ヶ月、6ヶ月定期券を新たに追加し、割引も行います。また、新規購入時は7日前(継続時は14日前)から事前購入することができます。

●販売場所

既存販売場所の近江トトラベル(株)

八日市支店や近江鉄道(株)八日市営業所、東近江市役所公共交通政策課に加え、4月1日から新たに**蒲生コミュニティセンター内**でも定期券、回数券等をお買い求めいただくことができます。

●問合せ先

東近江市都市整備部公共交通政策課 電話：0748-24-5658 IP：050-5801-5658

	大人	学生	子ども
1 箇月定期券	6,000円	4,500円	2,200円
3 箇月定期券	17,000円	12,700円	6,300円
割引額	△1,000円	△800円	△300円
6 箇月定期券	32,000円	23,800円	12,000円
割引額	△4,000円	△3,200円	△1,200円

新型コロナウイルスと共に暮らす ～正しく恐れよう～

新型コロナウイルス感染症が流行して、早いもので3年が経ちます。オミクロン株の流行により、誰もがかかってもおかしくない状況になってきました。そこで、新型コロナウイルス感染症にかかって、療養した後、どのようなことに気を付けたらよいか、ポイントをお伝えします。(症状があった方は10日間、無症

状の方は7日間の自宅療養が明け、保健所から職場復帰ができる伝えられた方)

- Q 会社や学校に行く前に検査をしたほうがいいですか？
- A 検査は不要です。
- Q まだ咳がときどきですが、会社学校にいてもいいですか。
- A 登校・出勤できます。ノドの粘膜にダメージが残っているうちは咳ができることがあります。マスクを着用し、ほかの人のいないほうを向いてみましょう。
- Q 保険会社で、保険を申請するので、療養証明希望です。
- A 郵送で請求してください。「自治体名」「自宅療養期間証明」で該当ページを検索してください。回復した後の手続きでも大丈夫です。ただし、問い合わせが多く発行に時間がかかってしまう場合があります。



蒲生地区まちづくり協議会 (広報企画委員会)

東近江市健(検)診のご案内

コロナ禍でも『健(検)診は重要』です!!
年に1度、是非受診してください。

安心してお越しいただき、安全に受診していただくため、感染防止ガイドライン等に基づき感染対策を徹底しております。

事前にお申込みが必要です
【5月13日(金)午前8時30分から予約受付開始】

お申込み手順1 受診日を決める



会場: 蒲生コミュニティセンター 各種健(検)診日程等はこちら→
受付時間 ■: 午前9時～午前11時

日時	健康診査	肺がん	結核	大腸がん	胃がん	子宮頸がん	乳がん	肝炎	歯科相談	保育
7月	14日 木	■	■	■	■	■	■	■	■	
	15日 金	■	■	■	■	■	■	■	■	
10月	27日 木	■	■	■	■			■		
	28日 金	■	■	■	■	■	■	■	■	○

○: 保育を実施します。受診日の1週間前(開庁日)までに予約してください。

・他にも健(検)診を行っている日があります。健(検)診の日程は健康ガイドブック4ページをご覧ください。

・指定医療機関でも健(検)診を受けていただくことができます。健康ガイドブック8-9ページをご覧ください。

お申込み手順2 電話で申し込む

東近江市保健センター TEL(0748)23-5050
蒲生支所保健師の窓口 TEL(0748)55-2910
(受付時間 平日午前8時30分～午後5時15分)

わいが屋@せせらぎで楽しいひと時を♪

気軽に立ち寄って、ワイワイガヤガヤ思い思いに過ごせる“みんなの拠り所”『わいが屋@せせらぎ』。蒲生地区のみなさんの「できる」や「得意」を活かした楽しい企画を考えています。

今回は“ハーモニカ笑好吹あかね”によるハーモニカ演奏です。皆さん素敵な音色を聞きに来てください♪

5/19
(木)

13:30～15:00

コーヒー
100円

『ハーモニカの音色を楽しもう♪』



場所
問合せ

東近江市社会福祉協議会 蒲生事務所せせらぎ
東近江市市子川原町 676-1
☎ 0748-55-4895 IP 050-5802-2528

再
発
見

連載がもうの話

蒲生地区まちづくり協議会
(万葉ロマンの里づくり部会)

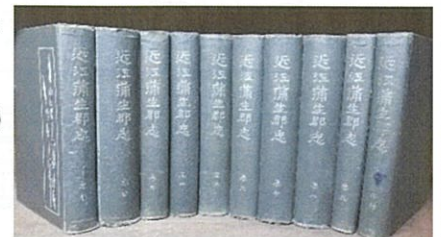
106

『近江蒲生郡志』が刊行されて100年

現在、蒲生地区の歴史について最も詳しい本は『蒲生町史』(全4巻、2001(平成13)年完結)である。町史ができるまで、蒲生地区のことを調べるには『近江蒲生郡志』全10巻がよく使われた。神社史(第6巻)、寺院史(第7巻)、近江商人史(第5巻)などは、今でも調べものをする時の基本図書である。今年は、その郡志が作られてから100年目を迎える。

1890(明治23)年から1923(大正12)年まで、郡が府県と同じ行政機関としての役割を果たしていた。『近江蒲生郡志』はその時期のもので、1914(大正3)年に編纂が始まり、1922(大正11)年に刊行された。担当したのは、坂田郡の在野の史学者である中川泉三氏であった。

中川氏による蒲生郡志は近代歴史学の方法による実証的な地方史として、現在でも史学史上で高く評価されている。掲載される古文書や金石文などの資料は、その後に供出や紛失で無くなったものもあり、貴重な記録となっている。同書は1973(昭和48)年と1980(昭和55)年の2度、大津の藤本弘文堂から復刊された。1973年の時には別巻として昭和編(渡辺守順氏編集)も加えられた。蒲生図書館にもあるので、是非一度ご高覧を。



『近江蒲生郡志』全10巻

お知らせ

FM815 Radio Sweet (FMラジオ・81.5MHz)

蒲生地区まちづくり協議会“情報番組 Happy Gamo”の放送を令和4年3月をもって終了致しました。長い間ありがとうございました。

■蒲生地区の人口

(令和4年4月1日現在)

人口：14,309人(-43)
男性：7,073人(-19)
女性：7,236人(-24)
世帯数：5,388(-5)
※()内は前月比

新任のごあいさつ

蒲生コミュニティセンター 館長 日永 伊久男



本年4月より蒲生コミュニティセンターの館長を務めさせていただくことになりました日永伊久男です。よろしくお願いいたします。

コミセンは地域の方々が「つどい」「まなび」「まじわる」交流の場ですが、ここ数年は新型コロナウイルスの感染拡大により、集うことや触れ合うことがほとんどできない状況となっています。この状況は程度の差は多少あれども、今後もしばらくは続くものと思われまます。このような中ではあ

りますが、コミセンを地域の方々に身近に感じてもらい、気軽に利用していただけるよう、職員一丸となって運営にあたるとともに、皆さまに興味を持ってもらえ、参加してよかったなあと思ってもらえるような講座や教室を企画・開催していきたいと思っています。今後もこれまで以上にコミセンの運営にご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



新任職員の紹介

4月1日付で蒲生コミュニティセンターに新しく勤務することになりました村田 斉です。蒲生地域のコミュニケーションや生涯学習の場として、皆さんにご利用いただけるよう精一杯努力しますので、よろしくお願いいたします。

LINE友だち募集中!

蒲生コミュニティセンターのLINE公式アカウントです。講座の案内や活動の様子などを配信しています。



【令和4年度「あいがもけんぶん塾」の予定】

- ① 5月29日(日) 13:30～
「天智天皇と蒲生野」
- ② 6月26日(日) 13:30～
「蒲生の学校史—寺子屋から小学校へ—」
- ③ 7月17日(日) 13:30～
「びわ湖の魚と環境、そして人」
- ④ 9月25日(日) 13:30～
「古文書でみる近世近江の農村事情」
- ⑤ 10月29日(土) 13:30～
「近江狛犬めぐり
—その魅力と楽しみ方—」

○お問い合わせ・お申し込みは
蒲生コミュニティセンター窓口まで
くわしくは、
HP (<https://www.gamoyume.org>)
をご覧ください。

あかねこども5/22 太鼓フェス 14:00開演

●鈴温泉太鼓 with 蒲生野太鼓わらべ組

●御園ふるさと太鼓

●甲賀忍玉太鼓団

●ひむれ太鼓

●TRAnnovation (プロ奏者)

入場無料 (指定席) あかね文化ホールにて整理券配布中

主催 公益財団法人東近江市地域振興事業団

蒲生まち協会員は、蒲生地区に住んでいる一人ひとりが会員です。



がまチョコに皆様のご意見・ご感想をお寄せ下さい。

Email: gamomachikyo@e-omi.ne.jp TEL/FAX: 0748-55-3030

HPのQRコード

←がまチョコのバックナンバーも見られます。

蒲生地区まちづくり協議会 (広報企画委員会)